

【1. 主催】公益財団法人 愛知県サッカー協会

【2. 主管】愛知県フットサル連盟

【3. 協賛】(株)モルテン (試合球提供)

【4. 開催期日・会場】別添日程表による。

9月14日(日) オーシャンズフィールド(午後)

10月 5日(日) アデリア総合体育文化センター(午後)

10月13日(月) オーシャンズフィールド

12月20日(土) オーシャンズフィールド(午後)

※エントリーチーム数により日程調整あり。

【5. 参加資格】

本リーグへの参加資格は以下の通りとし、条件を満たさないチームの参加は認めない。

1) 2025 年度(公財)日本サッカー協会のフットサルチーム登録を行ったチームであること。

2) 2025 年度公益財団法人日本サッカー協会にフットサル 2 種の種別で加盟登録した単独のチームで、16 歳以上(高校在学中についてはこの限りではない。)の選手(最大24名)により構成されたチームであること。

3) 女子の登録を認める。

4) チーム及び選手は、複数のリーグ(地域リーグ、各県リーグ等)に所属することはできない。

5) 1 チームあたり 3 名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーしてはならない。

6) 審判は、割り当てに従い、チーム帯同審判(審判資格の保有者)で主審・第2審判を実施する。

7) 物損対応のスポーツ安全保険等に参加していること。(使用施設の損傷等についてはチームの責において対応することとする。)

【6. 大会形式】

1) 各カテゴリーの競技形式は以下とする。

10 チーム 1 回戦総当たりのリーグ戦 ※エントリーチーム数により変更あり

2) 順位決定方法は、以下の順により決定する。

① 勝点(勝…3、分…1、負…0)

② 当該チーム間の対戦成績

③ 当該チーム間の得失点差

④ 当該チーム間の総得点数

⑤ 得失点差

⑥ 総得点数

⑦ 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム

イエローカード 1 枚 ……1 ポイント

イエローカード 2 枚によるレッドカード1枚 ……3 ポイント

レッドカード 1 枚 ……3 ポイント

イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 ……4 ポイント

⑧ 抽選

【7. 競技規則】

実施年度の(公財)日本サッカー協会制定「フットサル競技規則」による。

タイムアウト(1分)終了が近づいていることを知らせる為に10秒前にブザーを鳴らす。選手交代は次のタイムアウト終了ブザー後に交代する。

なお、本リーグ戦途中にルール改正された場合は、本連盟の通達をもってこれを施行する。

【8. 競技会規定】

以下の項目については、本大会で規定する。

1) ピッチ

原則として、40m × 20m

2) ボール

試合球:モルテン社製フットサル4号ボール

3) 競技者の数

24名登録のうち、試合毎に14名の選手を選出し試合を行う。

競技者の数:5名

交代要員の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

4) チーム役員

チーム役員:5名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。)

5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。GKが負傷・退場し、控えGKがいらないなど突発的な場合はマネージャーズミーティングの際に確認し、主審の了解を受けた場合は、試合前に決定したGKユニフォーム以外の使用を認める。(但し、申告が無い場合はGK不在として試合没収となる。)

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」という。)の承認を受けている場合のみ認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(キ) ユニフォーム 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(コ) アンダーシャツの色は1色でシャツの各袖の主たる色と同じ色、またはシャツの各袖とまったく同じ柄や色でなければならない。

(サ) GKの膝および腕のプロテクターを着用する場合、シャツの袖の主たる色と(腕のプロテクター)、ショーツまたはトラッ

クスーツのパンツの主たる色(膝のプロテクター)と同じ色でなければならない。過度に大きなものであってはならない。色が合わせられない場合、シャツの袖やショーツ(または、着用する場合はトラックスーツのパンツ)がどのような色であっても、黒または白のプロテクターを着用することができる。

シャツの袖またはショーツ(または、トラックスーツのパンツ)と色が合わないプロテクターを着用する場合、そのプロテクターはすべて同じ色でなければならない(黒か白で統一)。

その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。接地面が着色されたものでもノンマーキングのシューズであり且つ施設側が認めれば、着用可とする。(スパイクシューズは使用できない)

③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

④ アームバンド: 各チームには、識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。アームバンドは、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語、文字も入れることができるが、単色でなければならない。

【愛知県フットサルリーグにおける特例】

・チームは「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語、のみが表示されたもしくは単色のアームバンドを用意する。

・在庫不足等で用意できないことが想定されるため、2025年度の愛知県リーグにおいては「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語以外の表示(メーカーロゴ、チームロゴ等)のアームバンドを許可する。

・チームはリーグ戦においてアームバンドを着用したキャプテンがいなければならないので、アームバンドを忘れた、紛失した等に対応できるよう複数個のアームバンドを用意し、リーグ戦でアームバンドを着用できないことを回避すること。

6) 試合時間

試合時間は、以下とする。

15分ー7分以内ー15分(プレーイングタイム) タイムアウトは有りとする。

7) ホームチーム

日程・組合せ表の左側チームをホームチームとし、第1ピリオドのホームチームのベンチはオフィシャル席からピッチに向かい左側のベンチとする。第1ピリオド終了後ベンチ交代をする。

8) 愛知県フットサルリーグにおける特例は廃止し、通常の規則に準ずることとする。

①ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色とする。尚、ソックスを足首で切断し着用する場合について色が異なる場合は足首以下の色が見えないようにすること。

②アンダーショーツおよびタイツはショーツの主たる色、またはショーツ裾の部分と同じ色とする。

③ユニフォームのデザイン、ロゴ等についてはチームで統一すること。ソックスのラインの本数についても同じとすること。

④背番号等番号の変更のための貼番号は認めない。

⑤試合開始前のチェックに間に合わないスタッフ・選手は、第三審判のチェックを完了した時点でベンチ入りを可能とする。

【9. 懲罰】

1) 本大会期間中に退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。次の1試合とは、本リーグ戦の次の試合であり、リーグ戦が終了した場合は、直近の日本サッカー協会、地域サッカー協会または都道府県サッカー協会が主催する競技会である。また、繰り返した場合は、最低2試合の出場停止となる。

2) 本大会期間中に警告が累積した場合は、次の1試合に出場できない。警告の累積回数は、9試合以下の場合は2回、10試合以上の場合は3回で、次の1試合とは、本リーグ戦での次の1試合である。また、繰り返した場合は、最低2試合の出場停止となる。

3) 出場停止の選手・ベンチ入り停止役員は、チーム帯同は認めない。

- ・競技場(ピッチ)への立ち入りは禁止。
- ・更衣室への立ち入りは禁止。
- ・会場内でのチームミーティングへの参加は禁止。
- ・試合中のチーム・選手への指導は禁止。

※観客としての入館(観戦)は可能。

※上記守らない場合は規律委員会の裁定となる。

※当日退場になった場合も上記に準じる。(試合後のオフィシャル等の対応も禁止。)

4) 懲罰は試合中のみではない。試合開始前、試合終了後、会場を出た後、またSNS等においても懲罰に該当する行為等をした場合は懲罰の対象となる。

5) 上記日本サッカー協会が定める懲罰規定以外に愛知県フットサルリーグとして以下の厳守事項を定める。

スポーツをするものとして、時間の厳守、相手チーム・選手、会場に迷惑をかけない等、サッカー協会の指針である、リスペクトを認識して行動する事。

厳守できないときは、規律委員会で勝点の減点、オフィシャルの割当等を決定する。

度重なる場合については、翌年度の加盟を認めない等の処置もある。

以下、厳守すべき事項、一例を記載します。※保護者の方も含めてチーム関係者に周知をお願いします。

① 会場施設利用について

- ・会場となる施設が定める利用規則を守る事。
- ・会場となる施設周辺の路上駐車・違法駐車をしない事。
- ・許可なく障害者用駐車場を使用しないこと。
- ・壁、扉、椅子等施設の備品等を蹴る等粗末に扱わないこと。
- ・外履き、フットサルシューズ履き替えについて厳守すること。

※審判からの懲罰を除き、施設の利用ができなくなる行為をした場合は、ペナルティとしてオフィシャルの割り当てとともに勝点を－1減算とする。

6) 懲罰規定、本要項に無い事項については愛知県フットサルリーグ 規律フェアプレー委員会の決定として従うものとする。

(愛知県フットサルリーグ 規律フェアプレー委員会委員)

【委員長】愛知県サッカー協会審判委員会フットサル・ビーチサッカー部 森 文敬

【常任委員】小坂博章・長尾秀彦・奥村寿浩

【U-18】小山貴輝

【10. 審判・運営役員】

1) 審判について

副審に付いては、第3審判1名・タイムキーパー1名とする。なお、第4審判は割当ない。

帯同審判が当日急な発熱等により会場に来られない事態に備え、予備の審判を手配しておくなどの処置を講ずること。

オフィシャル1／主審(1名) 16歳以上の有資格者・第3審判(1名)・タイムキーパー(1名)

オフィシャル2／第2審判(1名) 16歳以上の有資格者

・審判は、審判服・ワッペンを着用とする。

・試合開始までに、担当審判(帯同・副審ともに)は必要な用具を揃える事。

＞副審の必要な用具は、審判証・ワッペン・審判服(シャツ・パンツ・ソックス)をいう。

＞主審・第2審の必要な用具は、上記の用具に加え、ホイッスル・レッドカード・イエローカード・コインおよび筆記用具をいう。

・担当審判(帯同・副審ともに)はマネージャーズミーティングに必ず出席する事。

・審判証を持参、提示する事。

上記、審判準備等を対応しなかったことが判明した場合、ペナルティとしてオフィシャルを割り当てることとする。

2) オフィシャル・記録について

オフィシャル1／主審（1名）有資格者・第3審判（1名）・タイムキーパー（1名）・記録（1名）

オフィシャル2／第2審判（1名）有資格者・ボールパーソン（4名）

各試合開始予定10分前に本部へ集合してください。

記録用の筆記用具を持参する事が望ましい。（ボールペン・シャープペンシルまたは鉛筆・消しゴム等）

・服装はジャージ等（私服は認めない）で袖のある服装とし、靴を履くこと。

※厳守できなかった場合はペナルティとしてオフィシャルを割り当てることとする。

3) マネージャーズミーティング開催の際に担当の審判は、マネージャーズミーティング開始時間までに集まり、会場役員（1名）・主審・第2審判・対戦チーム代表者（各1名）の計5名と共にマネージャーズミーティングに参加すること。参加する際、審判員証の提示、審判服の着用または持参すること。

マネージャーズミーティングの開催時間を以下のとおりとする。

第1試合 試合開始 30分前 【全カテゴリー共通】メンバー表は、キックオフ50分前に提出

第2試合以降 試合開始 60分前

・大会要項に定めるマネミ開始時間に集合する事。

・大会要項に定める必要書類（メンバー表・選手証）およびユニフォームを揃える事。

＞ここでのユニフォームとは、正・副のシャツ・ショーツおよびソックスのことをいう。

＞ユニフォームを着用している場合は持参とは認めない。

＞ただし、新規チームに限り1年目は1セットを可とするが、2年目以降は2セット持参のこと。

・ビブスは2色用意し、持参すること。※ユニフォームの色と異なる色を用意すること。

※厳守できなかった場合はペナルティとしてオフィシャルを割り当てることとする。

4) 運営チーム

当日役員担当チームの代表者の方は、業務補助を行う。

当日役員担当チームの代表者の方は、業務はオフィシャルの役目を理解して管理する。

当日役員担当チームの役目は下記の業務とする。

①会場準備の指導

②マネージャーズミーティングの進行（全試合のマネージャーズミーティング）

③メンバー表と選手証の確認

④FDS 操作（メンバー表、記録用紙の印刷と試合結果の入力）。

⑤片付けの指導

【12. 加盟金】

1) 別途指定する加盟金を**チーム名**で**2025/8/9(土)までに振り込むこと。**

2) 日程確定後の辞退等あっても加盟金の返金はしない。

【13. 提出書類】

以下、提出書類を期日までに提出、管理すること。

1) 提出-1 連盟加盟申請書（代表者会議にて提出）

2) 提出-2 プライバシーポリシー同意書（代表者会議にて提出）

3) 提出-3 大会参加申込書（**2025/8/9**までに提出）

4) 提出-4 未成年者登録申請書（連盟への提出は不要。チームで必ず管理すること。）

【14. その他】

1) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、JFA ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）。

本実施要項に記載のない事項については、愛知県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

2) 2025 年度(公財)日本サッカー協会発行のフットサル選手証を携帯の上、試合毎に提示できること。

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

※顔写真は下記イメージの通り免許証等同等の規格とし、年度の登録時に写真は6カ月以内に撮影されたものとする。



3) 試合開始予定時刻で、選手が 3 人未満の場合は、当該チームは不戦敗(スコア 0-5)とし、以降の処置は規律委員会決定する。

4) 試合開始時、先発メンバーには GK(GK のユニフォーム(シャツ・パンツ・ソックス)を着用した選手)が1名必ずいること。(試合開始時に、1 名の FP が上衣のみ GK ユニフォームに変えて出場することは認めない。(競技規則による))

5) 背番号は、年間を通して固定を基本とする。ただし、止むを得ず変更する場合は、3 日前までにリーグ担当者に報告し、理由によっては可とする。

6) スポーツゴーグルを使用の際は、当日のマネミで審判員の許可を得れば使用を認める。

7) 試合会場での練習球はモルテン製のボールのみ使用を認める。

8) 負傷等対応による氷はチームで準備すること。連盟、会場(有料等で販売する会場もある)での用意はありません。

9) ピッチ内でガム、アメを口に含んでの立入を一切禁止とする。

10) ピッチ内で帽子、キャップ、サングラス等競技に関係なく不要な物の着用を禁止とする。

11) ピッチ内で唾を吐く行為は禁止とする。

12) ピッチへの持ち込み飲料水は基本水のみとし、ベンチでの飲水を可能とする。水以外のスポーツドリンク等は会場が許可すれば飲水可能とする。但し飲水可能であっても会場による指定がある場合は厳守すること。

※オーシャンズフィールド: ベンチの防水シート上のみ可能とする。

※稲沢フットサルスタジアム: ピッチでの飲水は水のみとする。

13) 本要項は、愛知県フットサルリーグに付随する競技会にも準ずる。

また、本要項の他に以下のものを別に定め、本要項と同等の効力を発揮するものとする。

① 登録規定

本要項、①で定めたJFA懲罰規定以外の懲罰については、代表者会議にて決定、承認された懲罰であり、愛知県フットサル連盟として施行する懲罰である。記載された懲罰に関しての異議・不服申し立てはできないものとする。

14) 各種問い合わせ等は、チーム代表者がリーグ担当者に行うものとする。代表者以外からの問い合わせ等には一切応じません。

15) 会場準備／会場後片付けについて

・会場準備は2試合目の両チームが行う事。(各チーム5名以上)

・会場後片付けは最終試合の両チームで行う事。

・各チームで出したごみは各チームで責任を持って持ち帰りをする事。

※厳守できなかった場合はペナルティとしてオフィシャルを割り当てることとする。

16) その他

- ・会場となる施設にゴミを絶対に放置しない事。(施設のゴミ箱は使用せずにゴミは持ち帰ること)
 - ・着替えは、原則更衣室(ロッカー室)で行うこと。
 - ・チーム関係者へ施設利用規則、駐車場所、喫煙場所、ゴミ箱の使用禁止を厳守させる事。
 - ・リーグ担当者からの連絡を確実にするため、副代表者 1 名を定め、LINE とメールアドレスを登録する事。
 - ・オーシャンズフィールドの倉庫にある備品(ボール等)をリーグ戦以外(チーム練習等)で使用しないこと。
 - ・上記以外で、愛知県フットサルリーグ加盟チーム及び選手として相応しくない行動をしない事。
- ※厳守できなかった場合はペナルティとしてオフィシャルを割り当てることとする。

17) 愛知県内で開催される全国大会、東海大会のオフィシャル対応。

2025 年度予定(日程が追加になる可能性もあります。)

詳細は各大会のスケジュール決定後に連絡します。

・2026 年 1 月 25 日(日)U-18選抜東海大会 緑スポーツセンター

U-18リーグ各チーム2名

・2026 年 3 月 28 日(土)・29 日(日)FリーグU-18フットサル大会 パロマ瑞穂アリーナ・東スポーツセンター

U-18リーグ各チーム5名

18) 申し込み・問い合わせ

エントリー希望チームは **7 月 1 2 日(土) までに** 下記、申込フォームにて申し込みをお願いします。

※申込期日を過ぎてのエントリーは、いかなる場合も受付できませんので宜しくお願い致します。

エントリー申込フォーム: [2025 年度愛知県U-18フットサルリーグ参加申込 - Google フォーム](#)

※エントリー後、担当者から連絡があります。

問い合わせフォーム

[2025 年度 U12U15U18 新規加盟問い合わせ](#)

【エントリーチーム代表者会議・組み合わせ抽選会】

U-15 リーグ・U-18 リーグ合同開催となります。

7 月 1 9 日(土) 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0

稲沢フットサルスタジアムミーティング

代表者は必ず参加をお願い致します。